15

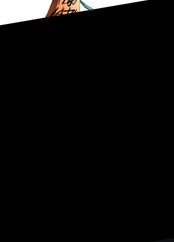
「感覚」という「記憶」とは違う何かが

俺の中を這い回る

いずれは深く抉られてしまうんじゃないかと思う恐怖感に

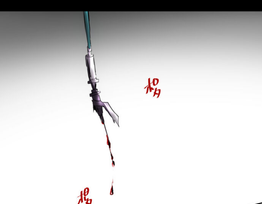
たしかに俺は怯えていた

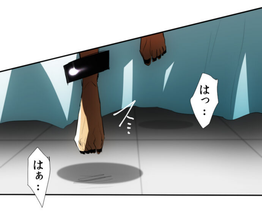
どこ…だ…ここ…



あれは夢だったのか…

いや違う
あれは間違いなく起こったことだ
交差する記憶の断片が何かを狂わせていく
検体No 15
うっ…
この『感覚』は・何だ
NANBAKA
第63話 めのまえなのに


ぽた
ぽた


はっ…
はぁ…

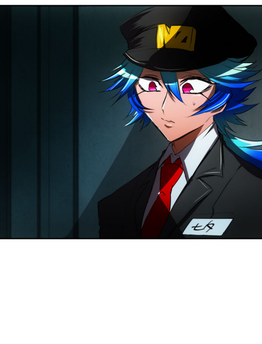
…っ…
フラッ

行かないと…

ちょ…ちょっと15番君だめだよ
翁先生が今日は一日安静にって…
いいから早く俺を部屋に戻してくれ

で…でも

早く…行かないと


ピタ

オイ星太郎
15番がいねえぞ
早く連れ戻してこい
はは…
でしょか…
あんな15番は
初めて見た…
鬼の忘れている
何かは…
一体なんなのか
何故忘れてしまったのか
一緒に暮らしたあの
コアラくんは…
エルクが食べていた
人間なんだろうか
でもそれを考えたとき
本当に自分が
鬼の中に暮らしていたと思った
コアラくんが誰かも
わからない
それがなんなのか
分からない
でも
これから起こるかも
しれない未知の恐怖を
本能的に感じてしまうだけである
だから怖い
何かを忘れた自分は
手に入らないより辛い

十三舎十三房

でも
それを促進させるのは

もしかしたら…

俺なんじゃないかって…

ドンッ

びっくりしたー
どうしたんだよ
ジューゴ

汗やばいぞ

ナンデ

ジューゴ君
もう大丈夫なの？

星太郎ちゃんが
今日は日
病室にいるって…

おい・・ロックは・・？

いつもどおり

ああ・・アルツ&ゾンビ今日は五舎に行ったぜ

大和と九十九に連れられてな

俺はBBS向きだからパスしたんだけど

リャン君たちにも呼ばれてたみたいだから結構楽しんでると思うよ

多分もうすぐ帰ってくるんじゃないかな

そうか・・

よかった・・

ジャーナーこのあと一緒に風呂楽しいくかっ

この前より風呂は単なる[illegible]だからな

いつもどおりのかいわ

いつもどおりのたいど

いつもどおりのこえ

ぜんぶ　ぜんぶ

いつもどおり

悪い・・実は病室内に抜け出してきちゃったんだ・・

多分また連れ戻されるっス・・

オオイ・・ジャーナー病室へ抜け出してきちゃうわけお前っ・・

体調良い時くらいおとなしくしてろよな

じゃあ後でみんなで迎えにいくねっ

ああ・・

いつもとおりで良かった

でも明日はそうじゃないかもしれない

そう考えてしまう自分がいる

夢は遠く

現実はこんなにも近い

欲しいものは何もないけれど

失うのは嫌だと思う

これはただの我侯なのか

「望み」なのか

あいつらには笑っていて欲しい

ただそれだけ

それだけで俺は十分しあわせなんだと

そう思うことは欲張りなのだろうか

もう欲しいなんて言わないから

あいつらに俺の罪は重すぎる

もう何もいらない

自由になれるんだろうか

いつそ楽になってしまえば

お前このセキュリティ、ザメイ!
俺もこんなのこまるわ
ここは特別捕獲人、犯罪専門ガ?
ヴーン
ヴーン
ヴーン